

横浜市会議員（旭区選出）

令和8年 11月

こがゆ 康弘（やすひろ）

国民民主党横浜市会議員団 所属

市政報告

市民生活に関する各種情報を発信中！

超行動派。

- GREEN×EXPO2027 旭区民向け最新情報！
- 横浜市長選挙を経て、市政はどう変わる？

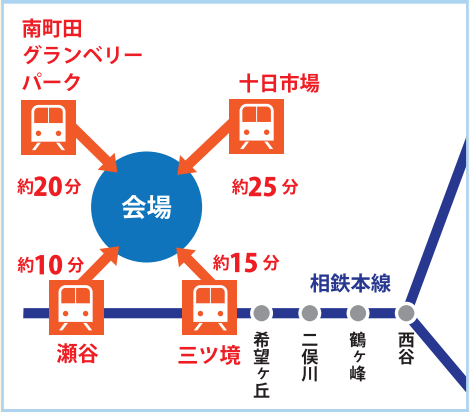
Check!

GREEN×EXPO2027 開催まであと４か月。旭区民のメリットは？

来年３月19日から開催されるGREEN×EXPO2027。開催場所となる旧上瀬谷通信施設は旭区からも近く、多くの区民の来場が期待されます。しかし未だ情報が少なく旭区民にとってメリットはあるの？との声も聞かれます。そこで今回は入場の基本情報と旭区に関する項目をまとめました。

① 旭区からどうやって行くの？入場チケットはいくら？

４駅シャトルバス（事前予約制）



シャトルバス料金（片道）

大人	200円
小児	1～12歳（小学生まで） 100円

※１歳未満は無料。１歳以上６歳（就学前）は大人１名につき2名まで無料
※障がい者手帳等をお持ちの方は半額

その他の行き方 車／バイク・自転車・徒歩



車・バイク駐車料金（事前予約制）

自家用車	平　日	5,000円
	土休日	7,000円
自動二輪		2,000円

※障がい者等の自家用車は半額、自転車の駐車場は無料

入場チケット

公式チケットサイトで販売中です。

販売期間	券種	価格（円） 大人 満18歳以上	中人 満12～17歳	小人 満4～11歳
前売チケット	１日券（早割価格）	4,900	3,000	1,400
会期中販売チケット	１日券（通常価格）	5,500	3,300	1,500

※上記以外にも、
●通期パス　●夏パス（7/1～8/31）
●夜間券　●障がい者の特別割引券
があります。

チケット購入と詳細はコチラ

GREEN×EXPO 2027 チケットサイト

② プレオープンでの旭区民ほか招待事業

会場内運営の検証や来場者の輸送チェック等のため、開催期間より前に運営のリハーサルを行います。会場周辺の住民（横浜市民）の他、旭区と瀬谷区にお住いで徒歩による来場の方に限り、12,000人を招待します。

- ✿ 実 施 日 …… 2027年３月６日（土）～７日（日）
- ✿ 実施時間 …… ６日は9：30～15：30、７日は9：30～19：30（夜間開園テスト）
- ✿ 招待人数 …… ２日間で計4.5万人うち横浜市民は1.4万人（シャトルバス・自家用車等による来場）
  その他に、旭区・瀬谷区民の徒歩来場者12,000人
- ✿ 募集期間 …… 2026年12月14日（月）～2027年1月15日（金）
- ✿ 応募方法 …… 11月下旬発行の広報よこはま12月号、自治会掲示板のチラシ等で周知（市ウェブサイトで受付）



③ 子どもたちへのメリットは？ ⇒ 横浜のこどもを無料招待！

- ✿対　　象 …… 申請時点で横浜市在住の方で、2027年４月１日時点で満４歳～18歳の方
- ✿内　　容 …… 会期中いつでも１回入場できる「こども招待1日券」を無料配付
- ✿申請期間 …… 2026年９月１日～2027年（来年）９月５日
- ✿申請方法 …… 横浜市子育て応援サイト・アプリ「パマトコ」から申請

※３歳以下はチケット不要で無料入場できます。　※チケット取得後、来場日時の予約が必要です。

申請はこちらから

こども招待コールセンター　【電話番号】050-3669-2045　【受付時間】平日　午前９時～午後６時（土日祝日・年末年始を除く）

④ 記念貨幣（1000 円銀貨）の発行

純銀製・直径40ミリ・重さ31.1グラム

財務省より、2027年国際園芸博覧会を記念する千円銀貨幣を発行することが発表されました。図柄の表面には、公式マスコットキャラクターの「トゥンクトゥンク」を、裏面には公式ロゴマークをデザインしています。本年12月2日から申込み受付が開始となりますので、ぜひお申込みください。



表面



裏面

財務省HPより

- ✿発 行 枚 数 …… ４万枚
- ✿申込予定時期 …… 令和８年12月２日から３週間程度
  （商品発送予定時期：令和９年３月下旬から）
- ✿販 売 価 格 …… 33,500円（税込み）

詳細は財務省HPまで

こがゆの視点

開催期間約６か月の来場者数が1,000万人以上と見込まれる今回のエクスポ。期待が高まる一方で、旭区を含めた会場周辺では交通渋滞や事故、徒歩来場者のごみのポイ捨てなど迷惑行為等が懸念されます。区民の皆様が安心できるよう、こうした課題について万全の対策を講じるよう求めてまいります。

Check! 新市長のもと、これからの横浜市政はどうなる？


原沢新市長の所信表明（10月29日）

10月18日の横浜市長選挙を経て、原沢市長のもとで新たな市政運営が始まりました。初の本会議での所信表明で示された新市長の目指す市政（一部要約）を以下に示します。今後はこれらをどのように予算化し、具体的な取組みにつなげていくのかが問われることになります。

市役所改革を進める

ハラスメント防止やコンプライアンス強化等を進め、職員が力を発揮できる市役所を目指す。

市民の命と暮らしを守る

防災・医療・福祉・移動・子育て・教育など市民生活に直結する分野で必要な支援が届く取組を進める。

18 区の個性を生かす

都心部と郊外部、それぞれの強みを生かし、各区の持つ個性や魅力を地域の活力につなげる。

横浜の成長を未来へ

企業や投資を呼び込むとともにGREEN×EXPO 2027を横浜の成長とにぎわいにつなげる。

こがゆの視点

今回の市長選を契機に停滞していた市政を動かし、必要な政策を着実に前に進める必要があります。しかし新市長が市政の全てを熟知しているわけではなく、重要な政策判断における議会の役割はさらに高まります。こがゆ康弘は真の市民目線に立ち、新たな横浜の未来を築くため責任を持って取組みます。

こがゆ康弘事務所

〒241-0821
横浜市旭区二俣川 1-5
電話 /FAX ：045-366-9381
MAIL：info@kogayu.net
http://www.kogayu.net

〈HP はこちら〉
是非ご覧ください！

◆昭和42年 横浜市 生まれ
◆早稲田大学大学院理工学研究科（修士課程）を修了
◆民間企業に13年間勤務
◆平成18年 横浜市会議員 初当選（現在６期目）
◆国民民主党 横浜市会議員団 団長
◆総務委員会／特別市・大都市行財政制度特別委員会
◆国民民主党神奈川県総支部連合会　理事／顧問



横浜市会議員（旭区選出）こがゆ康弘（やすひろ）